

事業名		道路管理			事業コード	1168001	計画コード	2-1-1
款	08	土木費	項	01	道路橋りよう費	目	01	道路橋りよう総務費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	道路管理担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備					

1. 事業の概要

事業の対象	道路利用者
意図・目的	道路台帳の整備及び道路障害物の除去を行い、道路を管理し良好な状態に保つことにより、道路利用者が、安心、安全に通行できる道路状態にする。
活動概要	台帳整備のため、市内道路・水路の現地踏査及び測量を実施する。 また、定期的な道路パトロールを実施し道路の安全な通行帯を確保する。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 台帳整備率	%	100	100	100	100	100	100	
	② 道路パトロール回数	回	27	27	26	27	26	26	
	③ 市民要望対応件数	件	400	263	161	150	100	100	
	④								
	⑤								
費用	事業費		予算額	千円	37,179	39,214	38,047	40,493	不用額
			決算額	千円	23,313	26,285	30,118		7,929
	財源内訳	一般財源		千円	23,287	26,249	30,085		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	26	36	33		79.2%
成果の説明	道路台帳については、年度内に発生した市道の道路区域の認定、変更等に伴い台帳の補正を適正に執行した。道路パトロールや市民要望等により通行に支障を来す事案を把握し、それに対する処置、予算化を実施した。								

3. 事業の課題

課題	市道の境界未確定箇所を解消し、道路台帳の精度を高める必要がある。 要望対応は全ての解消には至っていない。
----	---------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	道路台帳は、民地所有者からの境界確認や境界証明の機会を捉えながら、継続的にデータを更新して精度を高める。 道路の安全確保については、定期的実施している道路パトロールや市民からの通報により迅速に対応を行い、安全安心な道路環境を確保していく。

事業名		道路維持			事業コード	1171001	計画コード	2-1-2
款	08	土木費		項	01	道路橋りよう費		
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	工務担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備					

1. 事業の概要

事業の対象	市内在住労働者及び和光市道利用者
意図・目的	道路及び道路付属物(側溝・街路樹等)を適正に管理し、快適な道路空間を維持し、良好な住環境の推進に寄与する。
活動概要	市道の路面清掃、側溝清掃、植樹帯管理を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 路面清掃延長	m	28,100	27,250	27,370	20,000	20,000	20,000	
	② 側溝清掃延長	m	816	788	358	1,500	1,500	1,500	
	③ 植樹帯管理延べ面積	m ²	41,068	40,323	40,824	70,000	70,000	70,000	
	④ 剪定本数	本	2,192	1,133	1,503	2,000	2,000	2,000	
	⑤								
費用	事業費		予算額	千円	92,011	98,103	93,673	103,735	不用額
			決算額	千円	89,343	95,986	92,046		1,627
	財源内訳	一般財源		千円	89,343	95,986	92,046		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	0	0		98.3%
成果の説明	路面清掃 27,370m、側溝清掃 358m、除草等 40,824m ² 、中高木剪定 1,503本を行った。道路の維持については、住環境の向上や豪雨対策にもなることから、年間を通じて実施した。								

3. 事業の課題

課題	樹木の生育により、歩行空間及び通行の安全確保への影響が増加傾向にあり、作業の人的費等の高騰もあり、限られた予算の中での適正な維持管理を継続することが難しい状況にある。
----	-------------------------------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	和光市街路樹マネジメント方針(R5.5月策定)に則り街路樹及び植樹帯を管理していく。

事業名		道路補修			事業コード	1173001	計画コード	2-1-3
款	08	土木費		項	01	道路橋りょう費		
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	工務担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備					

1. 事業の概要

事業の対象	市内在住在勤者及び和光市道利用者
意図・目的	道路が適切に維持管理され、道路が起因となる事故の心配が無く利用することができるようにする。
活動概要	市道維持としての舗装補修、歩道の段差解消、道路側溝の補修工事を行う。

2. 事業の実績

活動実績	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
①	舗装補修工事延長	m	1,407	911	3,382	1,000	1,000	1,000	
②	舗装修繕箇所数	箇所	26	22	30	60	60	60	
③	緊急箇所数	箇所	50	57	54	80	80	80	
④									
⑤									
費用	事業費		予算額	千円	138,514	297,588	207,623	217,083	不用額
			決算額	千円	128,620	281,701	198,765		8,858
	財源内訳	一般財源		千円	59,606	149,075	100,240		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	69,014	132,626	98,525		95.7%

成果の説明	限られた予算の中で、舗装修繕 30箇所、緊急工事 54箇所を実施することで、車両、歩行者の通行の安全性を高めた。							
	備考: 令和3年度予算43,000,000円を、令和4年度に繰越明許し、4年度事業として39,237,200円実施。特定財源として37,325,000円。 繰越工事の内容 市道72号線舗装修繕(L=485m)、市道412号線舗装修繕(L=387m)							

3. 事業の課題

課題	修繕箇所によっては、暫定的な簡易的な修繕対応の場合もあるが、今後も早期対応することにより、効率的にかつ計画的に工事を実施する必要がある。
----	----------------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	引続き道路状況の調査を実施し、より効果的な維持補修に努める。

事業名		道路整備			事業コード	1174001	計画コード	2-1-4
款	08	土木費	項	01	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	工務、道路管理担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備					

1. 事業の概要

事業の対象	道路利用者及び周辺住民
意図・目的	道路拡幅、歩道の設置により安全な道路となっているようにする。
活動概要	道路の拡幅・歩道の設置工事を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値
活動実績	① 道路改良延長	m	300	177	336.7	50	50	50
	② 道路用地買収面積	m ²	0	0	57.4	30	30	30
	③ 歩道整備延長	m	0	142	16.7	50	50	50
	④							
	⑤							
費用	事業費		千円	98,090	121,694	167,870	113,890	不用額
	決算額		千円	81,761	114,660	147,474		20,396
	財源内訳	一般財源		千円	6,703	18,114	22,131	執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	75,058	96,546	125,343	87.9%

成果の説明	道路拡幅用地として1路線、57.38m ² を買収した。
	道路改良工事を6路線336.7m実施した(うち歩道整備 16.7m含む)。歩行者等の安全な通行を目的として実施した。
	備考: 令和3年度予算のうち104,040,260円を令和4年度に繰越明許し、令和4年度事業として92,439,959円実施した。特定財源として85,143,000円。
	繰越の内容 芝宮橋更新 1橋(負担金65,400,000円)、市道365号線他道路改良(L=77.0m)

3. 事業の課題

課題	安全のために道路整備を必要とする箇所は多いが、用地の取得が難しく、計画的な整備が難しい状況にある。
----	---------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	地域の開発や交通量の変化を踏まえ、機会を捉えて土地所有者に交渉を行い、道路用地の取得に努めていく。

事業名		水路管理・改修				事業コード	1175002	計画コード	2-1-5	
款	08	土木費		項	02	河川費		目	01	河川総務費
所属名(部局・課)		建設部			道路安全課			担当名	工務担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備							

1. 事業の概要

事業の対象	市内在住者
意図・目的	豪雨時において雨水の処理が適切になされるようにする。
活動概要	水路の整備及び清掃を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 水路浚渫延長	m	194	52	318	500	500	500	
	② 除草面積	m ²	9,989	12,562	11,324	10,000	10,000	10,000	
	③ 水路改修延長	m	0	33	56	50	50	50	
	④								
	⑤								
費用	事業費		千円	8,745	8,719	12,316		12,555	不用額
	決算額		千円	8,532	8,158	12,201		115	
	財源内訳	一般財源	千円	8,532	8,158	12,201		執行率	
		特定財源(国県補助、利用者負担等)	千円	0	0	0		99.1%	

成果の説明	水路浚渫工事を318m、水路清掃・除草業務を11,324m ² 、水路改修工事を56m行った。
-------	------------------------------------------------------------

3. 事業の課題

課題	定期的に水路の浚渫・除草等を実施しなければ、雨水排水に支障をきたしてしまうため、実施時期を含めた効率的な対応が求められる。
----	---------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	水路の状況把握に努め、支障箇所を速やかに対策を講じ、良好な状態を維持する。

事業名		駅南口広場維持管理			事業コード	1183002	計画コード	2-1-6
款	08	土木費	項	03	都市計画費	目	05	街路事業費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	工務担当	
施策		2-1	安全で快適な道路の整備					

1. 事業の概要

事業の対象	広場利用者
意図・目的	交通機関が利用しやすい環境にする。
活動概要	駅南口駅前広場の補修及び改修、広場清掃、トイレ清掃、除草等、維持管理を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 修繕件数	件	4	5	2	5	5	5	
	② 剪定及び除草件数	件	2	4	3	2	2	2	
	③ 緊急工事件数	件	0	0	0	0	0	0	
	④								
	⑤								
費用	事業費		予算額	千円	6,420	6,695	6,477	6,631	不用額
			決算額	千円	5,826	6,067	5,745		732
	財源内訳	一般財源		千円	5,826	6,067	5,745		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	0	0		88.7%

成果の説明	<p>駅南口広場の維持管理として、トイレ清掃、広場清掃及び樹木管理を行っている。 修繕については、広場のトイレの修繕を実施した。</p>
-------	--------------------------------------------------------------------------

3. 事業の課題

課題	経年による劣化も見られることから、より一層効率的な運営が求められる。
----	------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	適正な事務執行に努めたい。

事業名		外環蓋掛け上部(丸山台地区)利用			事業コード	1016025	計画コード	2-2-1		
款	02	総務費		項	01	総務管理費		目	08	企画費
所属名(部局・課)		企画部		資産戦略課		担当名	計画推進担当			
施策		2-2		利便性の高い地域公共交通網の形成						

1. 事業の概要

事業の対象	市民及び公共交通の利用者
意図・目的	駅を中心とした地域の交通ターミナル化を推進し、公共交通機関等の更なる利便性の向上を図る。
活動概要	外環上部丸山台地区利活用の実現性の確認を踏まえて、活用方針、導入機能、利用方策、かつ民間活力導入を踏まえた事業性の検討等を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 関係団体との協議回数	回	12	6	4	4	8	8	
	②								
	③								
	④								
	⑤								
費用	事業費		予算額	千円	14	25	25	25	不用額
			決算額	千円	9	14	12		13
	財源内訳	一般財源		千円	9	14	12		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	0	0		48.0%

成果の説明	外環上部丸山台地区利活用に係る民間ヒアリング及びNEXCO東日本と協議を行った。							
	<p>■民間ヒアリングの件数 2件 民間事業者と外環上部丸山台地区利活用に係る協議を行った。</p> <p>■NEXCO東日本との協議件数 2件 立体道路制度の活用による拠点整備に対して、適用制度についての協議を行った。</p>							

3. 事業の課題

課題	敷地には高低差があり、インフラが引きこまれていない。また、周辺道路の交通量が多いにも関わらず道路付けが悪いなど、利活用するには一定の制約がある。
----	--------------------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	市の財政負担を抑えるために民間活力の導入を前提に利活用の検討を進める。

事業名		市内循環バス運行			事業コード	1063001	計画コード	2-2-2
款	08	土木費	項	01	道路橋りよう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		公共交通政策室		担当名	公共交通政策担当	
施策		2-2	利便性の高い地域公共交通網の形成					

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民
意図・目的	市民の足として更なる利便の向上を図る。
活動概要	交通不便地域の住民及び交通弱者の足を確保する。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 年間運行本数	便	7,561	7,555	7,561	7,555	12,859	16,820	
	② 年間乗降者数	人	110,100	126,095	146,910	144,378	146,483	104,283	
	③ 運送収入	千円	5,017	6,209	7,704	7,153	7,153	14,949	
	④								
	⑤								
費用	予算額		千円	49,575	51,431	48,821		66,791	不用額
	決算額		千円	49,344	50,761	47,542		1,279	
	財源内訳	一般財源		千円	49,344	50,761		47,542	執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	0		0	97.4%

成果の説明	市内循環バス運行(北コース7便、南コース7便、中央コース9便)		
	年間乗車人員	146,910	人
	一日平均	409	人
	運行日数	359	日
	運行収入	7,704,451	円
新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、乗降者数が徐々に回復してきているが、まだコロナ禍前の水準には戻っていない。			

3. 事業の課題

課題	令和5年10月に予定している市内循環バスの運行見直しにより、ルートから外れた地域への対応が求められている。
----	-------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	運行見直し後の利用状況等を注視し、評価・検証を行っていく。

事業名		地域公共交通			事業コード	1172200	計画コード	2-2-3
款	08	土木費	項	01	道路橋りょう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		公共交通政策室		担当名	公共交通政策担当	
施策		2-2	利便性の高い地域公共交通網の形成					

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民
意図・目的	全ての市民の移動の自由の確保に向けて、利便性の高い地域公共交通網の形成を図る。
活動概要	外環側道部の道路空間を活用して、地域拠点間(和光市駅～新倉PA)を接続する自動運転サービス導入の事業化を図る。 また、自動運転サービスを軸として市内全域の地域公共交通の円滑化を図るため、地域公共交通計画における施策の実施及び地域公共交通会議の運営を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 未来技術地域実装協議会開催数	回	1	3	2	2	2	2	
	② 住民説明会 (和光版MaaSにおける自動運転サービス導入事業)	回	1	2	1	2	2	2	
	③ 地域公共交通会議開催数	回	1	5	3	3	3	3	
	④ 公共交通研究会開催数	回	1	4	9	4	4	4	
	⑤ 住民説明会(地域公共交通計画)	回	0	1	1	1	1	1	
費用	事業費		予算額	千円	11,376	40,150	261,351	321,218	不用額
			決算額	千円	10,622	39,723	221,614		39,737
	財源内訳	一般財源		千円	10,622	27,444	38,905		執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	12,279	182,709		84.8%
成果の説明	<p>①未来技術地域実装協議会における協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5回:実証・実装の方向性とルートの確認について、未来技術社会実装事業の継続について、KPI指標の変更について ・第6回:2期区間の自動運転サービス導入における道路設計素案について <p>②住民説明会(自動運転サービス導入に関する工事)の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回:オープンハウス形式にて開催、参加者数30名、令和4年度整備の内容、手順等、整備イメージについて他の説明、質疑応答 <p>③地域公共交通会議における協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7回:市内循環バス運行実績報告(令和3年度)、市内循環バス運行見直し検討の進捗状況について ・第8回:市内循環バス運行見直し及び新たな移手段の導入(素案)について ・第9回:会長選出、和光市内循環バス運行見直し及び新たな移手段の導入(案)に係るパブリックコメントの実施結果及び計画の一部修正について <p>④公共交通研究会における意見交換等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6回:ワークショップ(和光市内循環バスの見直し・再編の方針について) ・第7回:ワークショップ(市内循環バスの運行見直しに係る市民意見の提案) ・第8回:ワークショップ(和光市内循環バスの見直し・再編の方針について) ・第9回:ワークショップ(市内循環バスの見直しに係る意見交換) ・第10回:ワークショップ(市内循環バスの見直しに係る意見交換) ・第11回:ワークショップ(市内循環バスの見直しに係る意見交換) ・第12回:ワークショップ(市内循環バス運行概要の検討について) ・第13回:ワークショップ(市内循環バスの見直しに係る意見交換) ・第14回:ワークショップ(市内循環バス運行見直しに係る方針案の協議) <p style="text-align: right;">【続きあり】</p>								

3. 事業の課題

課題	・自動運転サービス導入事業に関する市民への周知・理解が不足しているため、説明会等により市民への更なる周知・理解を進めていく必要がある。
----	---------------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	・令和6年度末の自動運転サービスの本格社会実装に向けて、事業を進めていく。

⑤住民説明会(和光市内循環バス運行見直し及び新たな移動手段の導入(案)に係るパブリックコメント)の概要
・第1回:対面方式にて開催、参加者数65名、和光市内循環バス運行見直し及び新たな移動手段の導入(案)に係るパブリックコメントについての説明、質疑応答

【備考】

令和3年度予算94,618,000円を4年度に繰越明許し、4年度事業として57,617,700円を実施。

事業名		交通安全対策			事業コード	1062001	計画コード	2-3-1
款	08	土木費	項	01	道路橋りょう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	交通安全担当	
施策		2-3		交通安全対策の推進				

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民、交通安全対策事業推進団体
意図・目的	機関・団体が連携を図り、交通安全意識の高揚と市内における交通事故の撲滅を目指す。
活動概要	季節ごとに行われる交通安全運動を効果的に展開し、市民総ぐるみで交通安全対策を推進する。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	
活動実績	① 交通安全運動	回	0	1	0	4	4	4	
	②								
	③								
	④								
	⑤								
費用	予算額		千円	30,014	24,246	31,909	30,055	不用額	
	決算額		千円	25,353	17,237	29,641		2,268	
	財源内訳	一般財源		千円	5,353	0		14,641	執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	20,000	17,237		15,000	92.9%
成果の説明	交通安全啓発活動については、新型コロナウイルス流行の影響継続により、実施しなかった。 交通安全対策のための注意看板を、11枚設置した。交通安全教室については、市内9小学校の1年生、4年生、みなみ保育園で実施し、横断歩道の渡り方や自転車の通行方法を学習した。								

3. 事業の課題

課題	交通安全事業推進団体会員の高齢化や新規加入者減少が進んでおり、交通安全対策の担い手が減少している。
----	---------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	交通安全啓発活動及び交通安全教室の実施は継続的に行うことが重要である。例年交通安全教室を実施している小学生に加え、交通安全運動等を通して、その他の世代へも啓発活動を行っていく。

事業名		駅南口自転車駐車場管理運営			事業コード	1064001	計画コード	2-3-2
款	08	土木費	項	01	道路橋りよう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	交通安全担当	
施策		2-3		交通安全対策の推進				

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民
意図・目的	自転車駐車場利用者が安全で快適に利用できるようにする。
活動概要	駅に隣接した自転車駐車場であり、利用しやすいよう管理・運営に努める。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値
活動実績	① 自転車駐車場使用料	千円	73,147	80,434	88,463	90,000	90,000	90,000
	② 自転車駐車場利用者数(定期)	人	28,037	26,862	28,708	28,000	28,800	28,800
	③ 自転車駐車場稼働率(定期)	%	86.1	83.9	89.6	88.0	95.0	95.0
	④ 自転車駐車場利用台数(一時)	台	104,717	135,459	162,089	200,000	200,000	200,000
	⑤ 自転車駐車場稼働率(一時)	%	64.1	82.7	98.9	90.0	90.0	90.0
費用	事業費		千円	54,288	49,153	51,292	74,233	不用額
	決算額		千円	52,655	48,481	50,142		1,150
	財源内訳	一般財源		千円	8,849	0	5,350	執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	43,806	48,481	44,792	97.8%
成果の説明	<p>新型コロナウイルスの流行等により落ち込んでいた利用者数が回復し、駐車場利用実績が伸びている。駅前の放置自転車の防止に資し、利用者に、安心して利用できる駐車場を提供した。</p>							

3. 事業の課題

課題	様々なタイプの自転車に対応する駐車場とすることにより、特定の自転車に対する待機利用者を減らすことが求められている。また、駐車場内の設備の老朽化が進んでいる。
----	--------------------------------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	自転車利用者の増加が見込まれる。管理運営の改善や設備の維持管理を継続的に検討する。

事業名		放置自転車対策			事業コード	1064002	計画コード	2-3-3
款	08	土木費	項	01	道路橋りょう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	交通安全担当	
施策		2-3		交通安全対策の推進				

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民
意図・目的	放置禁止区域の公共空間を保持し、また環境美化を促進する。
活動概要	放置禁止区域において月6回程度の放置自転車等の撤去を行う。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値
活動実績	① 撤去の回数	回	72	72	72	72	48	48
	② 撤去した台数	台	267	256	209	200	150	150
	③ 返還台数	台	84	96	62	50	50	50
	④							
	⑤							
費用	事業費		千円	20,172	14,300	10,075	8,408	不用額
	決算額		千円	18,481	13,454	9,945		130
	財源内訳	一般財源		千円	1,151	0	742	執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	17,330	13,454	9,203	98.7%

成果の説明	放置自転車等撤去及び返還台数					
	種別	撤去		返還		返還率
	自転車	208	台	62	台	27.4 %
	原動機付自転車	1	台	0	台	0 %
平成26年度から月1回不定期に撤去作業を追加するなど放置自転車の対策を継続していることにより、放置自転車の撤去台数は減少傾向にある。						

3. 事業の課題

課題	放置自転車数は年々減少しているため、この放置自転車が少ない現状を維持することが課題。
----	--------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	放置自転車の減少傾向が継続するよう、撤去活動とともに、ホームページ等で啓発を進めていく。

事業名		交通安全施設整備			事業コード	1172002	計画コード	2-3-4
款	08	土木費	項	01	道路橋りょう費	目	04	交通安全対策費
所属名(部局・課)		建設部		道路安全課		担当名	交通安全担当	
施策		2-3		交通安全対策の推進				

1. 事業の概要

事業の対象	一般市民
意図・目的	道路利用者の安全対策を図る。
活動概要	道路交通に付随する交通安全施設(路面表示・道路反射鏡等)を整備することにより、交通事故を防止する。

2. 事業の実績

	指標名	単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度		
			実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値		
活動実績	① 路面標示の施工延長	m	2,357	4,035	816	7,000	7,000	7,000		
	② 道路反射鏡の設置及び修繕	基	18	19	20	30	30	30		
	③									
	④									
	⑤									
費用	予算額		千円	18,505	17,802	18,872		18,982	不用額	
	決算額		千円	18,503	16,839	14,846			4,026	
	財源内訳	一般財源		千円	18,503	15,400	5,651			執行率
		特定財源(国県補助、利用者負担等)		千円	0	1,439	9,195			78.7%

成果の説明	道路照明灯							
	設置	8	箇所					
	撤去	4	箇所					
	修繕	34	箇所					
	道路反射鏡							
	設置	6	箇所					
	撤去	0	箇所					
	修繕	14	箇所					
	道路標示							
	実線・破線	453.5	m					
	矢印・文字等	362.4	m					
	カラー標示	0.0	m ²					
	線消去	0.0	m					
道路照明灯、道路反射鏡による視界の確保や路面標示による注意喚起により、交通事故防止のための安全施策を実施した。道路標示については、公安委員会との協議が長期化し、施工延長が前年度より減少した。 線越明許あり。								

3. 事業の課題

課題	道路パトロールや市民情報及び要望により、交通安全施設の改善を実施しているが、全てを満足させる対応ができていない。
----	----------------------------------------------------------

4. 事業の総合評価

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続	<input type="checkbox"/> 改善して継続	<input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	通学路をはじめ、交通量や緊急度によって、計画的に交通施設整備を行い、交通事故抑制の一端となるよう努める。		